

2013年7月13日

理事・役員・監事各位

新千里東町地域自治協議会会長 小川浩一

## 第3回新千里東町地域自治協議会理事会 議案

日 程 7月21日(日) 10:00～2時間の予定 会場 東町会館2階大会議室  
議 題

### 1. 理事・代議員の選任(新任・変更)と役割分担

メゾン千里理事会、シティハウス千里中央、グランドメゾン千里中央東丘、校区福祉委員会、エルダー東町、ジオメゾン新千里東町シニアクラブ、東町3-3シニアクラブ

### 2. 前回会議記録等の確認

・第2回理事会議事録

### 3. 東町の活動拠点(仮称;東町サロン)の検討進捗状況報告

### 4. 夏祭り実行委員会報告

### 5. 部会活動状況報告

1) 広報部会

2) まちづくり部会

3) 防災部会

### 6. 自治会・団体間の連絡と相談

### 7. 連絡事項

1) 東町諸団体の年間行事予定について(2013年7月～2014年2月行事予定)

2) 自治会から諸団体への派遣人員の報告書の提出

3) 地域自治協議会代議員・理事名簿及び役割分担

4) 「ひがしおか」名簿号の配布

5) ソフトバンク携帯電話用無線基地局設備(計画)説明再開の依頼

6) 千里ニュータウンまちびらき50年事業の決算報告

7) 「千里キャンドルロード2013」イベントへの参加

8) **第4回理事会 8月18日(日) 10:00～12:00 東町会館2階会議室**

予定議題は、夏祭り実施要領(最終確認)、東町の活動拠点づくり他

以上

### 理事会出席者へのお願い

1. 理事自身をご出席頂けない場合は、必ず代理者の出席をお願い致します。
2. 理事各位は自治会・諸団体を代表する立場で理事会等に出席頂きます。この理事会での議論の内容を貴団体内関係者に周知頂くとともに、次回理事会議案の内、関わりのある案件については、貴団体内で話し合いの上ご出席ください。
3. 理事会等の会議は情報公開を基本としております。東町に関係のある人であれば、理事以外のどなたでも理事会等にオブザーバーとして出席頂くことができます。貴団体内で協議会活動に関心のある方に出席をお奨めください。
4. 理事会等で議論した内容は、奇数月発行の広報紙「ひがしおか」及び協議会専用ホームページ([higashimachi.jimdo.com](http://higashimachi.jimdo.com))に掲載しますので、利用をお奨めください。

## 第2回新千里東町地域自治協議会理事会議事録

1. 日時 2013年6月16日(日) 10:15~12:30

2. 場所 新千里東町会館2階

3. 出席者

\*役員：小川会長、森・濱中各副会長・清水千・河野両会計（欠席：赤井副会長）

\*理事：理事総数18名中、出席者15名（上記役員5名と代理出席者を含む）

伊藤・和田圭・曾田（以上自治会）、寺村・山地・十河・和田園・清水博（以上諸団体）、  
福岡（横山理事代理）・原（安井理事代理）（欠席理事：矢口・横山・下野・安井）

\*監事：大路（欠席監事：上田）

\*代議員：吉山（代議員）

\*事務局：武藤・清水和・柳原・玉富・山田秀

\*オブザーバー：太田（シティハウス）・河村（グラントメゾン）、山本瑞・藤田（以上豊中市）

4. 議事

### (1) 前回会議記録等の確認

・2012年度総会議事録

・第1回理事会議事録

いずれも報告通り、内容確認された。

なお、総会議事録は、この後、議長を務めて頂いた瀨瀨氏、及び議事録署名人に選出された吉山・坂上両氏に署名、捺印頂き、正本とし保管する旨説明があった。

### (2) 東町の活動拠点（仮称；東町サロン）の検討状況並びに進め方の報告

・席上配布資料及び映像資料に基づき説明があった後、質疑があった。

\*候補地としてコミュニティルームを検討から除外するべきではない。懸念されているセキュリティについては、市と更に検討してほしい。

\*10月運営開始を目標とするなら、7月21日の理事会にて計画の骨格を確定する必要がある。早急に候補地の絞り込み作業を進められたい。

### (3) 部会・委員会活動報告

1) 本年度の部会・委員会の組織編成と正副部会長等の選任結果

・席上配布資料により説明があった。防災委員会等今後も多少変更される。

2) 2013年度夏祭り実行委員会（臨時理事会）

・席上配布資料により説明があった。

・3小委員会は7月7日役員・事務局会議の前に会合をもち、計画内容の検討を進め、結果を実行本部まで報告願う。

・夏祭り実行予算は、席上配布資料の昨年度実績数値を目安として支出額を計画頂きたい旨、説明した。資料についてより分かりやすく改良方要望があった。

・模擬店出店申込書を早急に送付頂きたい旨要望があったので、メールに添付送付、もしくはポスティングする旨、説明があった。

・テントの調達については、7月7日までに検討することとした。

3) 広報部会

・部会を開催し、正副部会長の選任、及びWebサイト管理担当について決めた。

・理事以外に、上田監事、楠本代議員に参加願うこととした。

4) まちづくり計画策定部会（略称；まちづくり部会）

・席上配布資料に基づき部会活動について説明した。

- ・東町の環境について住民参加による「町歩き」を7月15日に実施する。
- ・「町歩き」に参加頂いた方を含め、「環境整備部会」を設置する。
- ・「環境整備部会」発足後、アダプトロード清掃の運営業務を受け入れる。
- ・今回指摘されたあかしや橋下の交通安全対策などは、今後「環境整備部会」で取り上げるべきものとなった。
- ・UR 都市機構建替えに伴う老人介護施設の誘致について、豊中市、UR 都市機構のメンバーと意見交換を行い、UR から条件付ではあるが、前向きな回答が得られた。

#### 5) 防災部会

- ・防災部会メンバーについて年度替わりによる変更登録を進めているところであり、新しいメンバーの名前を早急に連絡頂きたい。
- ・6月は23日(日)に部会を開催する。

#### (4) 自治会・団体間の連絡と相談

- ・東丘小 PTA、シニアクラブ連絡会、公民分館、東丘小芝生化委員会より、席上配布資料に基づき説明があった。
- ・防犯協会より夏の防犯パトロールの日程(7/26、8/2、8/9)と協力金(100円/戸)について説明があり、協力要請があった。
- ・あかしあ橋下の交通安全対策について、子どもの安全や高齢者等への配慮などの意見もあり、次の理事会で検討することになる。それまでは、当面の措置として、市にカラーコーンとコーンバーの設置を依頼することとした。

#### (5) 連絡事項

##### 1) 東丘小学校耐震化工事について

- ・理事会開催の前に席上配布資料に基づき市関係者より説明を受けた。
- ・工事に伴う近隣説明は、学校周辺自治会のみ。後日、工事車両導線に関する資料が配布されることとなった。

##### 2) 自治会負担金と夏祭り協賛金納入のお願いがあった。

##### 3) 東町諸団体の年間行事予定表を今後毎月更新し配布する旨説明があった。

##### 4) 自治会から諸団体への派遣人員の報告書の提出について、第1回理事会にて依頼したように本日理事会終了時に提出を促した。

##### 5) 規約の見直し検討作業

前年度からの宿題として見直し検討をはじめの予定である旨説明があった。

- ・理事会代理出席者に議決権の付与
- ・監事選任規定と役員任期最長4年の規定の矛盾
- ・慶弔規定の取扱い

#### 5. 今後の会議日程

第3回理事会 7月21日(日) 10:00~12:00 東町会館2階集会室

以上

## 拠点整備（東町サロン）実行計画

まちづくり計画策定部会(拠点整備分科会)

### 1. 設置場所

拠点の場所として、交番跡スペースの利用が可能となった。

### 2. 内装等の改修工事

前回理事会に提案した下記コンセプト及び機能を満たす拠点とするための改修工事費用を見積もったところ、添付見積書記載金額（1,129,600 円）が提示された。今後、費用圧縮を検討する。

### 3. 今後の進め方

- (1)内装の改修工事を実施する。
  - (2)拠点運営要領（住民サービスの内容・印刷等の事業運営など）の作成
  - (3)常駐スタッフの選考基準（必要スキル・当番制勤務条件等）の作成
  - (4)スタッフ募集（複数の適任者を選考）
- なお、(2)と(3)については、第4回理事会に提案説明する。

#### コンセプト

- ・暮らしに関わる情報が受発信
- ・子どもたちも若い人たちも高齢者もいつでも気軽に集い、交流ができる
- ・各自治体や地域団体の拠点となる。

#### 機能

- ・事務スペース（印刷機等の配置）
- ・会議スペース
- ・資料展示、保管スペース
- ・団体メールボックス
- ・地域相談窓口

以上

# 8月24日(土)

小雨決行。荒天の場合は25日。順延以降は中止。

## 東丘小学校グランド

### 2013

# 夏まつり

# 盆踊り大会



和太鼓



演舞



今年も豪華景品が当たります!



今年も、夏まつり会場の夜店では「金券」はありません。現金(小銭)をご用意ください。



### 新千里東町地域自治協議会

運営：2013 夏まつり・盆踊り大会実行委員会

## 地域自治協議会テント購入計画 (第3回理事会)

地域自治協議会事務局

夏祭りの雨天時対策として模擬店用にテント提供のニーズが強いが、その第一段階として4張りのテントを購入する。模擬店の間口は、従来、2.6m、3.6m、4.8mの3種類あったので、今回、中間的な間口360cmタイプとした。

なお、テントは防災部会としても必要性があるため、設営が簡単で、しかも、頑丈な品質のものを購入する。

調査の結果、以下のテントが条件にかなうものと考え4張り購入することとした。

間口360タイプ	サイズ(cm) 360W × 240D	単価 ¥109,800 (送料込み)	合計 ¥439,200
----------	---------------------	--------------------	-------------

### 商品概要

#### 避難所(ワンタッチテントシリーズ)

《間口360cm》 非常時、イベント時に災害時の避難所として、避難所での医療スペースとして、幅広く使えるワンタッチテントです。運動会やお花見などのイベント会場でも大活躍！

組み立ては簡単、ワンタッチで設営できます。設営手順は右図①～⑤のとおり

#### 【セット内容】

- ・フレーム ・キャリーバッグ
- ・天幕 ・天幕収納袋 ・杭×4本
- ・ロープ×4本 ・修理用六角レンチ

●商品サイズ(約):幅360×奥行240cm

●軒高(約):192~208cm

●全高(約):277~293cm

●重量(約):32.7kg

●収納サイズ(約)

:幅30×奥行31×長さ132cm



①



②



③



④



⑤

### 参考資料

間口360タイプ	KA/4W【TC】 サイズ(cm) 360W × 240D	¥109,800 (送料込み)
間口450タイプ	KA/7W【TC】 サイズ(cm) 450W × 300D	¥129,800 (送料込み)
間口600タイプ	KA/8W【TC】 サイズ(cm) 600W × 300D	¥149,800 (送料込み)

# 地域自治協議会 ホームページ掲載情報と手順について

2013年7月21日

広報部会

## 1. HP タブ掲載情報とその手順

HP タブ	掲載内容	掲載手順（情報はすべて電子媒体で）
ホーム	協議会からのお知らせを中心に	担当部会・事務局 → HP 担当へ（記載内容とポスター・チラシなどの関連資料）
協議会 NEWS	協議会活動実績を中心に	担当部会・事務局 → HP 担当へ（記載内容と写真）
総会・理事会	総会・理事会からの報告（概要報告や総会・理事会資料）	<b>概要報告</b> ：広報部会で作成（～2週間以内）→ HP 担当へ <b>総会・理事会資料</b> ：総会・理事会終了後事務局 → HP 担当へ（議事録は、次月の理事会承認後、単独の pdf で）
防災部会	防災部会からのお知らせや報告	防災部会で掲載情報の準備・更新
お問い合わせ	協議会へのお問い合わせメール作成	送信されたメールは、協議会広報部会長宛てに配信される。対応は広報部会長。

（2013年7月現在の協議会ホームページを前提に）

## 2. 他の広報媒体との関係

### (1) 広報誌「ひがしおか」

担当部会・事務局から広報誌「ひがしおか」編集室へ伝える。（ホームページ記載内容と異なる場合もある）

### (2) ホームページ「新千里東町」

HP 担当からホームページ「新千里東町」編集室へ、更新した事を伝える。「新千里東町」では、更新があったことを記載する。

## 3. 連絡先

(自治協議会) HP 担当	倉垣 孝夫（ガーデン 1003） kuragaki@rf7.so-net.ne.jp
「新千里東町」編集室	寺村 三郎（ジオメゾン 320） sabtera@mx2.canvas.ne.jp

以上

## 第3回まちづくり計画策定部会

2013年7月14日（日）午前10時～ コミュニティールームA

出席：森部会長、十河、高野（安井氏と交代）、清水（博）、福岡（横山氏代理）、和田（圭）、吉山、和田（園） 欠席：下野 事務局：武藤、柳原（記録）

### 1. 東町の活動拠点（仮称：交流ルーム）の進捗状況について

7月13日午前9時30分より業者立ち会いで、リニューアルの見積もり依頼を行った。

7月21日の理事会に諮れるよう見積もりを取り寄せる。

### 2. まちあるきの実施と環境整備部会（仮称）の組成

7月7日（日）役員会議で話し合われた予定の再確認を行った。

#### （1）7月15日（月祝日）実施のまち歩きの実施細目を確認

・午前8時30分スタッフ集合（集合場所：東町会館階段下）

・参加者集合：午前9時（集合場所：同）

・こぼれび通り班（班長：和田（園）さん、事務局：武藤）、紅葉橋通り班（班長：森さん、事務局：柳原）の2班に編制、ポイントを記入したコース地図をもって歩く。

・豊中市より、道路管理課：藤川氏（こぼれび通り班）、公園管理課：田中氏（もみじ橋通り班）、に参加を頂く。コミュニティ推進課のメンバーにも参加を頂く。

・昨年のアンケート結果を参考にポイントの説明をし、ディスカッションをしながら歩く。それぞれの班は、担当コースの終点で、東町公園を通り抜け、お互いのコースのポイントの確認だけをしながら東町会館に10時までに引き返す。

（2）東町会館にて、ポイントの検証結果を、プロジェクターを使って投影しながら話し合う。課題の共有が、目的で問題解決の結論までは行わない。

#### （3）環境整備部会の組成

参加者の中から、環境整備に関心を持つ人を募集し環境整備部会組成の準備を行う。

次回会合の日程を決める、課題の優先順位、問題解決の実行はこの環境整備部会で行う。

併せて、アダプトロー清掃活動、府や市の美化活動の窓口となる。

### 3. その他

（1）東町会館のエアコン交換につき、高野会館運営委員長より説明があった。

東町会館1階の塾に貸し出し室のエアコンが故障。猛暑の折でもあり、千里電化に急遽、天井据え付けのエアコンの設置を発注した。見積もりは46万円（定価70万円の設備）。エアコンが設置されるまでの間は、塾に2階の会議室を従来通りの料金で使用してもらうことにしたとの説明があった。

（2）サマースクールに関して、清水老人クラブ連絡会長より説明があった。

高校生の星野君の提案による、児童とシニア世代の交流プログラムについて、今年のカレーキャンプ（7月27日実施）の中に繰り込んで実施されることになった。

カレーキャンプの主催者であるダディーズからの要請を受けたシニア世代の参加者の人選がほぼ整った。7月17日実施要項について打ち合わせ会合が開かれると報告された。



## 東町の自然環境 「まちあるき」

まちづくり計画策定部会  
環境整備分科会

2013年7月15日（月）午前9時～12時  
出席：地域住民 21名 行政 6名

目的：東町の自然環境などの課題について情報共有を図り、「まちづくり計画策定部会に設置予定の環境整備部会」の活動につなげる。

### まちあるきコース

東町会館に集合し、以下の2グループに分かれて開始しました。

グループ1 こぼれび通り班：テニ横広場、こぼれび広場、長谷池含む

グループ2 もみじ橋通り班：グラウンド、桜ヶ丘南緑地、グラウンド方面含む

### まちあるきで発見した問題点

次ページ以下に、まちあるきで発見した様々な問題点を記載します。

### 今後について（「まちあるき」の総括）

地域自治協議会は、自然環境の維持、改善のための環境整備について積極的かつ継続的に進めるために、環境整備部会という部会を立ち上げる予定です。

今回のまちあるきに参加した人の中で環境整備部会に加わり、問題解決に向けて一緒に行動していただく方には8月4日（日）13時より東町会館2階に集まっていただき、環境整備部会として活動を開始します。

今回上がった問題点を優先順位づけし、解決までのプロセスを立案し、理事会の承認を経て、住民の意見を集約し行政に申請するなどの活動を行います。

また、当部会はアダプトロードの管理業務等も合わせて引き継いでいく方針です。



グループ1 こぼれび通り

場所	地図 番号	問題点
あかしや橋	①	くるま椅子で行けないところが多い。 斜面を歩く人がいて、削れている。
あかしや橋下	②	車道道路横断による交通事故の危険性がある (自転車、ベビーカー)。 車道の斜め横断を助長すると捉えられる標識がある。 雑草が多いため死角ができています。
こぼれび通り	③	ニセアカシアの老木の倒木の危険性がある。 通行するにあたり狭い箇所がある。 花壇などを調和していく必要がある。花壇などの調和がとれていない。 除草不足の場所がある。 フェンス改修および撤去の必要性がある。フェンスが劣化している。
てによこ広場	④	出入り口付近の樹木による死角がある。

場所	地図 番号	問題点
テニスコート	⑤	トイレの看板がわかりにくい。 手前の階段横が崩れている。
テニスコート ～長谷池	⑥	インターロッキングの舗装が傷んでいる。 長谷池に排水が流れていない。
長谷池	⑦ ⑧ ⑨	水位が下降している傾向にある。 藻が大量繁殖することがある。 自転車のスピード対策が必要である。 公園内の階段があるきにくい。
その他、 全般的な事項		見通しが悪い。 カラスに襲われる。 禁煙道路の標識が目立たない。 公園注意書きの看板が傷んでいる。 四季を彩る花を植えたい。

## グループ2 もみじ橋通り

場所	地図 番号	問題点
八中南法面	⑩	松が枯れてきている。
もみじ橋	⑪	橋の錆が目立つ。
スーパー防 犯灯	⑫	小学生には学校から使用方法の説明があるが、一般住民には周知 されていない。
ガーデンヒ ルズ北法面	⑬	斜面へ転落の危険性がある。
桜ヶ丘南 雑木林(※)	⑭	竹が増加し続けると樹木が育たなくなり、いずれかは枯れてしま う。 下草が増加し、風通しが悪くなる。 やぶ蚊やムカデなどの増加による被害がある。 見通し不良による不審者事件の発生がある。 雨などで徐々に土が流れてきている。 マンション敷地内に樹木が侵入しており、日当たりが悪くなって いる。 道路標識に木の枝がかかり、見づらくなっている。 街灯に木の枝がかかり、暗くなってきている。 電柱等にも樹木が覆いかぶさっている。 溝に枯れ葉がたまり、掃除は大変である。

場所	地図 番号	問題点
深谷グラウンド	⑮	斜面へ転落の危険性がある。 頭上に張り出した樹木の倒木不安がある。
メゾン千里南東	⑯	高齢者にはきつい坂道がある。
その他	⑰	スズメバチが毎年特定の樹木に現れる。

### ※特筆事項：桜ヶ丘南 雑木林 ⑭ について

参加者にとって最も切実な問題として提起されており、この問題に関する論議に多くの時間を必要としました。

この雑木林は、町を切り開く際に里山を残すという目的のために作られた市の管轄における千里東町の地区公園です。

常緑樹、落葉樹、竹など多種多様な樹種が混生する雑木林です。繁殖力の強い竹などは密集して広がることもあるため、雑木を駆逐してしまう可能性があります。このような理由から、健全な雑木林を保つためには維持管理の必要性があります。

当雑木林も他の公園内の雑木林と同様に、千里竹の会と市が協働で管理を進めようとしたが、「みどり」のあり方について、住民の様々な意見が生じ、一部住民から「一切の伐採を許さない」等の反対もあり、雑木林の整備を進めることが難しい状況となりました。

また、約5年前に、地域自治協議会の前身である自治会連絡協議会と市が協働して維持管理のために立ち枯れした竹を撤去しましたが、市は「みどりに対して様々な意見があるため、地域の創意を地域自治協議会（当時、自治連絡協議会）でまとめていただき、その内容を踏まえて、維持管理を進めていきたい」との考えです。

以降は維持管理のための活動に踏み切れていない状況にありますが、地域自治協議会はこの問題を解決するため、積極的かつ継続的に今後とも取り組んでいく必要があります。

以上

## 第 10 回新千里東町防災部会（7 月 28 日（日））議案

## ※席について

席は、適当に 4 つのグループに分かれて座ってください。ネームシートに所属とお名前をマジックで書いていただき胸に貼ってください。

- |                  |            |
|------------------|------------|
| 1. 議題            | (約 2 時間想定) |
| (1) 前回部会内容の振返り   | 30 分       |
| (2) 本年度部会活動計画の討議 | 80 分       |
| (3) 連絡事項         | 10 分       |
- 次回防災部会 9 月 28 日（日）10：30～12：30 @東丘コミュニティールーム

以上

## &lt;内容&gt;

## (1) 前回部会内容の振返り

## ①昨年度の防災部会活動を踏まえ、本年度の部会体制と活動計画を説明

## ・2012 年防災部会活動報告書

防災部会の目的、防災部会の体制、防災体制（集合住宅内、地域）の現状、市としての備蓄の考え方と備蓄場所、東町校区の避難場所（東丘小学校体育館）、防災スピーカーと防災無線 等

協議会防災部会は、各集合住宅内の防災組織と連携し、市との連携や町全体の防災体制の推進おこなう位置づけ

- ・住宅内での防災への検討が必要な状況で、防災部会への部員アサインは難しいとの意見
- ・集合住宅として、災害への備えや備蓄の検討を始めている住宅とこれからの住宅とばらつきがあり、情報交換、参考事例の共有は有効との意見
- ・いざ災害発生時に、自宅のこと、集合住宅内のことなど手一杯で、地域の防災体制の組織化が難しいのではとの意見
- ・広域災害の際は、3 日間程度は行政の支援体制は難しいため、地域として、自助、協助にて災害に対応する体制が必要
- ・いざ災害の際に、集合住宅内も、地域としても、行政との連携においても、烏合の衆になり困らないように、日ごろから、防災での情報整理、対応手順化、訓練が集合住宅内および地域として必要
- ・いざ災害の際に、誰が現場にいるかわからないため、マニュアル化と訓練を通じて、対応力の向上を時間をかけて実施することが必要
- ・この推進が防災部会の目的であり主旨である

## ②桜ヶ丘住宅の防災の状況

- ・伊藤副部長より、資料にて説明
- ・住宅として防災組織を組成
- ・防災委員会 36名、4チーム
- ・制度作りチーム：災害対策本部組織と役割の作成
- ・広報啓発チーム：桜ヶ丘防災メール発行
- ・整備点検チーム：防災備蓄用品購入の検討と管理組合での予算化
- ・訓練チーム：秋に全体訓練を予定

### ③豊中市危機管理室からの説明その1：市防災無線の運用と手順

- ・豊中市危機管理室 下村さんの提供資料と説明
- ・豊中市 HP サイレンとスピーカーで防災情報を伝達します！！参照

[http://www.city.toyonaka.osaka.jp/kurashi/bosai/bousai\\_kikikanri/hinankankokudentatu.html](http://www.city.toyonaka.osaka.jp/kurashi/bosai/bousai_kikikanri/hinankankokudentatu.html)

- ・避難勧告等は防災同報通信システムを通じて、サイレンとスピーカーで連絡
- ・サイレンが鳴った場合どうすればよいの？
- ・今年より、サイレンと音声放送の試験を実施予定
- ・おおさか防災ネットのメールでも配信（登録要）
- ・音声放送内容は、4865-9405（24時間自動応答）にて聞くことも可
- ・設置済み同報通信システム（防災スピーカー）のBoxのkeyは東丘小学校にある
- ・操作により、自局放送も可能

### ④豊中市危機管理室からの説明その2：避難所開設と運営

- ・豊中市危機管理室 下村さんより説明
- ・開設は市職員が駆け付け実施、運営は住民を想定
- ・本年度中に、防災に関連して、地区住民へのガイドを作成配布予定

### ⑤前の①②③④を踏まえて、次回防災部会では、再度本年度の部会活動計画について討議することとなった

## (2) 本年度部会活動計画の討議

- ・既に配布済みの昨年度防災部会活動報告、本年度防災部会活動計画、前回部会の振り返りを参考に、本年度部会活動計画の見直しと具体化の段取りを討議お願いします。

※次頁以降に昨年度防災部会活動報告サマリーと本年度防災部会活動計画

# 東町地域自治協議会防災部会の本年度活動報告

## 部会の趣旨

東丘小学校区を範囲とする東町地域としての危機管理（地震など危機事態への一連の活動）について、各自治会や管理組合と連携し、地域としての防災体制を構築するなど危機事態への迅速かつ的確な対応力を向上する。



## 部会の体制

\*各集合住宅からのメンバーと福祉、防犯

部会長：大路（アーバンライフ）

副部会長：和田（防犯）

メンバー：安井（福祉）、吉田（メゾン）、田邊、西村、武藤、山田（桜ヶ丘）、鈴木（アーバンライフ）、沼田（OPH）、笠岡、清水（ガーデンヒルズ）、大矢、明智（ジオメゾン）、横山、古橋、福岡（UR）、河野、石丸（3の3）、門田、谷本（あかしや）、坂上（防犯）

## 防災活動項目と活動主体

防災活動について、各集合住宅の自治会及び管理組合と連携、役割分担し防災体制を構築します。

活動項目 活動主体 →対象	①啓蒙活動	危機事態時の活動			⑤訓練	⑥市連携
	②防災体制	③安否確認	④ライフライン（資機材、備蓄品など）			
協議会 →地域	●	●	●	●	●	●
自治会・管理組合 →集合住宅	●	●	●	●	●	—

## 本年度の部会活動

8月4日 ～9月9日	自治会への防災アンケート実施 防災活動と防災意識の現状把握
9月23日 第1回	アンケート結果確認、各住宅での状況と今後活動討議
10月28日 第2回	市危機管理室より防災体制の考え方、平常時の防災活動について討議
11月25日 第3回	福祉による安否確認の内容、地域防災体制とマニュアル作成の討議
12月23日 第4回	東町防災体制イメージとマニュアル作成の討議その2
1月27日 第5回	市危機管理室より機材倉庫や備蓄避難所情報、次年度部会活動討議
2月24日 第6回	次年度部会活動計画の討議、各集合住宅での防災関連活動の情報交換
3月24日 (予定)	本年度の部会活動報告書案、次年度計画書案と予算書案の確認

## 部会でグループ討議

グループでの討議と発表、全員参加の活発な部会に



## 次年度（2013年度）活動方針

次の2項目を重点領域として活動する予定です。  
①地域としての防災体制作りとマニュアル化、そして継続的な訓練のしくみづくり

②防災に対する住民の意識向上のための啓蒙活動  
東町災害対策本部体制のイメージ（情報班、物資班、救助救護班、避難誘導班など）を設定し、継続的な訓練を通じて、充実を図っていきます。

## 2013 年度防災部会活動計画

### 1. 2013 年度部会活動方針

次の 2 項目を重点領域として活動する。

- ①「地域としての防災体制作りと継続的な訓練やマニュアル化のしくみづくり」
- ②「防災に対する住民の意識向上ための啓蒙活動」

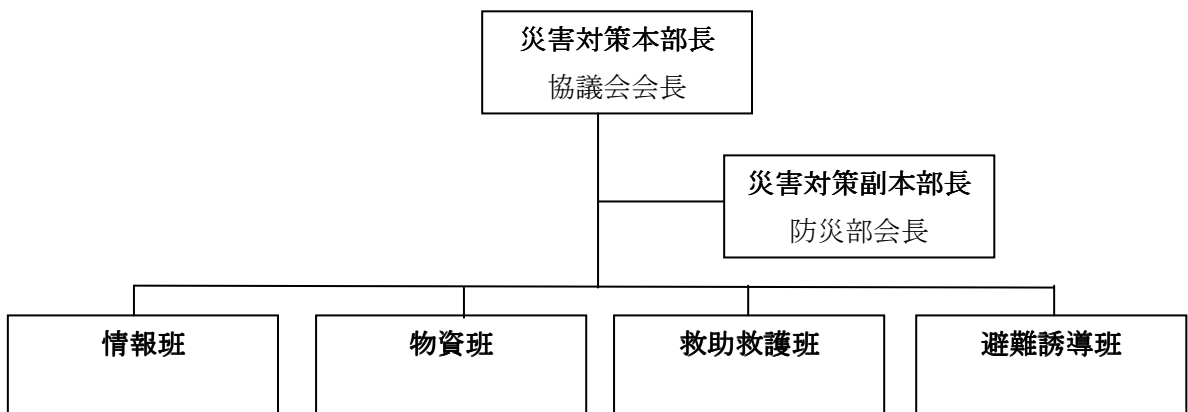
### 2. 「地域としての防災体制作りと継続的な訓練やマニュアル化のしくみづくり」活動

次の東町協議会災害対策本部の組織をイメージして、防災部会にての部会メンバーが、組織イメージの 4 つ班について、

- ・それぞれの役割を遂行するために平常時から整備すべき情報や備品の整理
- ・災害本部設置に役割遂行に必要な仕組みやプロセス、手順の整理

結果をマニュアルとして文書化する。文書化したマニュアルを用いて毎年訓練を実施し、訓練結果を踏まえて、マニュアルは段階的に毎年、整備充実を図る。また、市危機管理室とも連携を深める。

<東町協議会災害対策本部の組織イメージ>



担当名	役割
本部長	全体指揮
副本部長	本部長補佐、市との連携
情報班	町レベルでの居住者安否や建物被害確認、危険箇所の周知。当領域での各集合住宅内の状況収集と対応、市との連携
物資班	町レベルでのトイレ対策、備蓄品管理、炊き出し準備、救護物資確保、ゴミ置き場管理。当領域での各集合住宅内の状況収集と対応、市との連携
救助救護班	町レベルでの傷者の応急手当、救護所への搬送、当領域での各集合住宅内の状況収集と対応、市との連携
避難誘導班	町レベルでの避難方法場所の指示、要援護者の避難支援、避難時の誘導、当領域での各集合住宅内の情報収集と対応、市との連携



### 3. 「防災に対する住民の意識向上ための啓蒙活動」活動

住民の防災への意識は啓蒙するため、次の年間活動を計画化する予定です。

- ・防災街歩きなどイベント開催（地域避難場所や市備蓄の見学とマップの作成）
- ・東町防災ファイル配布（役立つ情報の集約での防災マニュアルを検討）
- ・防災対策グッズ紹介（役立つグッズの紹介、保存が効く保存食など）
- ・防災ラウンドテーブル開催（各集合住宅の防災関連活動の情報交換と意見収集）

### 4. 年間活動予定表

	イベント	防災 部会	防災マニュアル作り	意識啓蒙活動
4月				
5月	協議会総会	○	当年度防災部会初顔合わせ	
6月		○	マニュアル整備のやり方の検討	
7月		○	情報版班、物資班、救助援護班、避難誘導班	防災まち歩き（避難場所、資材倉庫、食料備蓄など見学）
8月	夏祭り			
9月	敬老の集い	○		防災ラウンドテーブル(1)
10月	体育祭	○		
11月	文化祭	○	東町防災マニュアルまとめ	
12月		○		東町防災訓練
1月		○	東町防災マニュアル反映	
2月	福祉による 安否確認	○	次年度防災部会活動計画と予算案	防災ラウンドテーブル(2)
3月		○	総会準備	

### 5. 想定費用

\*防災訓練のための備品購入（災害対策本部ウインドブレイカー購入@1,500\*100着=150,000）

\*防災マニュアル印刷製本（地域防災手引き（20頁）の発行・全戸配布 @70\*4,000部  
280,000）

\*防災体制連絡用無線機 100,000） \*東町会館使用料（2,000\*3=6,000）

\*コミュニティルームエアコン（100\*3h\*10=3,000）

\*講座講師謝礼（@20,000\*2回=40,000） \*事務用品（30,000）